

# 平成28年熊本地震の全容

## 熊本地震の概要



平成28年4月14日、4月16日に震度7を記録した熊本地震において、人的被害・建物被害・ライフライン等における甚大な被害を受けた。

【死者】98人   【負傷者】2,321人   【全壊】8,198棟  
 【半壊】29,761棟   【一部損壊】138,102棟  
 【相次ぐ余震】震度1以上：2,094回

内閣府資料「平成28年(2016年)熊本県熊本地方を震源とする地震に係る被害状況等について」  
 2016年6月14日現在

## 熊本と大分の通信設備の被災概要

2度の震度7の地震と、相次ぐ余震、土砂災害などでライフラインのひとつ、通信も被害を受けた。

### 熊本市街エリア

#### 中継ケーブル被災 (3区間)

【電柱】：1,381本が被災  
 ■倒壊：約72本  
 ■折損：約83本  
 ■傾斜：約1,226本

【ケーブル】：628カ所が被災  
 ■ケーブル断：141条  
 ■垂下り：487条

【引込線】：356カ所が被災  
 ■ケーブル断／垂下り：356条  
 【宅内系】：故障修理9,990件



### 大分

### 大分西部エリア

【電柱】：20本が被災  
 ■倒壊：約5本  
 ■折損：約5本  
 ■傾斜：約10本

【ケーブル】：13カ所が被災  
 ■ケーブル断：3条  
 ■垂下り：10条

### 阿蘇エリア

#### 中継ケーブル被災 (6区間)



# データ・資料

## 災害復旧に携わった人員数・車両・資機材など

区分	内容	人数
NW	ポータブル衛星、移動電源車、電力点検 等	1,200名
AC	設備復旧、SO-専用線工事 等	1,600名
宅内	故障修理 等	1,700名
基盤	マンホール・とう道・橋梁点検 等	700名
建物	建物設備補修 等	500名
総務	支援物資輸送/後方支援 等	400名
本部	災対本部要員 等	1,200名
合計 (4/19~28)		約7,300名



## 搬入資機材の量数

ポータブル衛星	43	衛星携帯電話	26	特設公衆Wi-Fi	21
移動電源車	16	発電用エンジン	24	燃料運搬車両	7



ポータブル衛星



衛星携帯電話



特設公衆Wi-Fi



移動電源車



発電用エンジン



燃料運搬車両